

大阪信用金庫

■ 高齢者にやさしい地域づくり推進協定の項目

1. 認知症等による行方不明高齢者等の早期発見・保護

○高齢者が認知症等により行方不明になられた際の早期発見や保護を目的として、府内の市町村が構築している「認知症高齢者等見守りSOSネットワーク」に参画する

2. 認知症に関する普及・啓発

○認知症サポーター養成講座の受講を推奨し、認知症の理解に努める
○大阪府及び市町村における認知症に関するポスターの掲示等、普及や啓発に努める

3. 高齢者の見守り・安否確認

○業務を通じて、高齢者の見守り・安否確認活動に努める
○高齢者等の消費者被害の兆候を察知したときは、最寄りの警察署等の関係機関に適切につなぐ

4. 企業等の強みを生かした取組み等

○大阪府及び市町村の高齢者施策や地域活動支援にできる範囲で協力する 等



○認知症サポーター養成講座

当金庫職員を対象に認知症サポーター養成講座を開催しています。



各営業店でも市町村と協力し、認知症サポーター養成講座を開催しています



○高齢者対象スマホ活用セミナーの開催

当金庫の年金受給者を対象に各営業店でスマホ活用セミナーを開催しました。



○高齢者保健福祉月間啓発協力

9月の高齢者保健福祉月間では、大阪信用金庫府内各店舗のデジタルサイネージで、認知症サポーターのPRを行いました。